

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 本巣松陽高等学校 学校運営協議会 (第3回)
- 2 開催日時 令和7年1月23日(木) 13:10~15:10
- 3 開催場所 本巣松陽高等学校 银杏館会議室
- 4 参加者
- | | | |
|-----|-------|-----------------|
| 会長 | 川治 秀輝 | 本巣市教育長(欠席) |
| 副会長 | 長屋由喜子 | 公益財団法人加藤記念奨学会理事 |
| 委員 | 石川 孝信 | もとす広域保護司 |
| | 大草 由美 | 元PTA会長 |
| | 高橋 旦 | PTA会長 |
-
- | | | |
|-----|-------|--------|
| 学校側 | 鵜飼陽一郎 | 校長 |
| | 服部久美子 | 教頭 |
| | 小泉 佳子 | 事務長 |
| | 日比 学 | 教務主任 |
| | 山本 博 | 生徒指導主事 |
| | 川田 朋子 | 進路指導主事 |
| | 山口 直美 | 研修主事 |
| | 鈴木 優子 | 健康教育部長 |

5 会議の概要(協議事項)

(1) 今年度の取組みに対する自己評価等

①学校経営全般について(校長)

②各校務分掌より(教務部長、研修主事、生徒指導部長、進路支援部長、健康教育部長)

(2) 来年度に向けての改善方策等

意見1: 学習指導について「ICT環境」に関する質問。令和7年度新入生は令和2年度導入のタブレット端末を貸与され3年間使用することになるのか。

⇒現在、新しい情報がないため貸与予定で計画し準備を進めている。

意見2: 今後、自費購入のタブレット端末を使用することになると、友人が新製品を購入すれば自分も高額なものを欲しがるといふ生徒心理が働くと予想される。保護者としては、古いタブレット端末であっても貸与の方がありがたいので配慮してほしい。

意見3: 今年度、全職員が公開授業を実施することができたのはよい。

意見4: 「地域探究課題」活動を行うことで本巣市外在住の生徒も、卒業後は自分の住む地域に貢献できる力を付けることができ、良い取り組みである。

意見5: 生徒指導について、PTAによる作成支援の「クラスTシャツ」を夏の暑さ対策と

して登下校に使用することは問題ないと考える。ただし、Tシャツ作成にあたり一定のルールは必要である。

意見 6 : 「クラスTシャツ」を登下校時に着用することは慎重に考え、校内で着用を許可することから始めてはどうか。(複数)

意見 7 : 制服の選択肢増及び暑さ対策として検討中のポロシャツ導入は賛成である。価格の差異が若干であるならば、マークはプリントよりもベストと同じく刺繍にした方がよい。

意見 8 : 「いじめ」の問題への対策として生徒と教職員との信頼関係を作り相談できる場所があることが大切である。また、生徒アンケートに「いじめをしたことがある」という調査項目を設定し、いじめをする側の心の在り方を指導につなぐ必要がある。

意見 9 : 本校の魅力発信のポイントとして、卒業後の進路状況をアピールすることがよい。

意見 10 : 魅力発信としては教職員からだけではなく、在校生徒や卒業生が魅力を発信できる工夫があるとよい。

意見 11 : 共通テストの問題への対策として、教科書だけではなく新聞を読むなど日常生活を通じた学習も必要である。

意見 12 : 保健委員によるCO2測定や換気の徹底といった活動の成果として感染拡大が防止できている。

(3) スクール・ミッションの策定について

スクール・ミッション(案)について

意見 1 : 「人材」を「宝」と言い換えてはどうか。

意見 2 : 「人材」を「人」と言い換えるにあたり、「不可欠な人材」を「かけがえのない人」という表現にしてはどうか。(複数)

意見 3 : 「人材」を「宝石の原石」と言い換えてはどうか。

以上の意見を踏まえ、本校のスクール・ミッションは

「地域を理解し、互いを尊重する心を育てる高校として
探究的な学びや、きめ細かな授業と進路支援を通して
主体的に行動し、地域社会にかけがえのない人の育成を目指す学校」
とすることの承認を得た。

6 会議のまとめ

第3回学校運営協議会では、令和6年度の年度末を迎えるまでの取組み状況についての報告と次年度に向かうための協議を行った。どの委員からも活発に意見が出され、今年度の評価と来年度への提言、スクール・ミッション策定に向けての最終の意見交換を行った。スクール・ミッションについては、上記のとおり承認を得られた。委員の一人一人からは、本校生徒を大切に考えた発言を得て、よりよい学校環境を構築できるよう、温かい言葉と受け止めることができた。また、本校の魅力を最大限発信できるよう、本校の職員間で早速共有を図りたい。

今回の学校運営協議会でいただいた御意見をもとに、生徒が主体的に学校生活を送り、「『知・徳・体』の調和のとれた、人間性豊かでたくましく生きることのできる生徒の育成」という学校教育目標の実現に向けて積極的に改善を重ねていきたい。